



未来の創り手を育てる
探究的な学び

多くの方にご協力いただき、子どもたちが地域や社会づくりに参画していく取組が進んでいます。

武蔵野市民科

を推進中です。

「武蔵野市民科」は、学校や地域、社会の中から発見した課題について、調べたり話を聞いたりする中で、自分たちに何ができるかを考え、提案する、行動するという学習です。小学校5年生～中学校3年生において、総合的な学習の時間を中心に関連する教科等を組み合わせて行われます。

こうした学習を通じて、「自立・協働・社会参画」に関する資質や能力を育むことを目指しています。武蔵野市民科を全校で始めて、今年で3年目を迎えます。各校で地域や関係機関と連携して様々な取組が行われてきました。その中から、一部を紹介します。



イルミネーションが完成し、点灯した後、地域の皆さんが感動してくれました。地域のために役立つことができたと感じました！



「照らそう 境の街」 (第二小学校・6年生)

2

・学習活動の概要

冬に設置される駅前のイルミネーションに注目して、自分たちの街の魅力を発信するPR活動の計画を立て、地域の店舗に協力してもらいながら、自分たちの思いを発信しました。

・地域協力者のコメント

「ありがとう」や「癒し」をテーマにしたデザイン画を初めて見た時に、6年生みんなの思いに感動しました。思いを形にしたイルミネーションは、地域の皆様に感動と喜びを提供できた素晴らしい作品になったと思います。

地域の文化を絶やさないうちに自分から文化にふれて、自分から挨拶をするなど地域の方と交流する機会をつくりたいと思いました！



1 「武蔵野市のよさにズームイン」 (第四小学校・5年生)

・学習活動の概要

ムーバス・レモンキャブ・ホワイトイーグルに注目した「交通安全・安全プロジェクト」、武蔵野クリーンセンターとむさしのエコゾーンに注目した「ごみを減らそうプロジェクト」を企画し、関係者に提案しました。

・ムーバス関係者のコメント

ムーブスの紹介や運転士募集のポスターを作成していただきました。市の取組に、このように興味をもってもらえて嬉しいです。これからも、自分で興味をもったことからスタートして、市をよりよくする力になってほしいと思います。



「これからもがんばってください」という思いを伝えました！地域の皆さんの力になれる気がします。



3 「長野県白馬村から武蔵野を振り返る」 (第三中学校・1年生)

・学習活動の概要

現地の魅力や、抱えている課題について現地の方から話をいただいた上で現地に行き、生徒が具体的に実際の様子を捉えました。雪の多い気候を生かしたスキー場でのイベントや、現地のマスコットキャラクターを生かしたPR活動など、地域に多くの人が集まる工夫を考え、提案し、現地の観光協会から感謝のお手紙(左上写真)をいただきました。

・白馬村長のコメント

生徒の皆様からのご提案をいただいたSDGsの推進や自動車利用の抑制、植林、再生可能エネルギーの生産といった点については直ちに取り組まなければいけない事項で、取組を加速していきたいと改めて認識をさせていただきました。

「職場体験から考える自立と協働・将来の自分」(第二中学校・2年生)

4

・学習活動の概要

職場体験の学習を通して、各企業等がSDGsや市民性の視点から社会に貢献していることを学び、将来の社会の在り方を探究し、分かったことや考えたことを発信しました。

・職場体験先のコメント

職場体験の中で、「『働く』とは社会の役に立つこと、人の役に立つことであり、お世話になった武蔵境に恩返ししたいという気持ちで働いている」という話をしました。その話が「社会貢献や武蔵野市の未来について考えるきっかけになった」と生徒の皆さんに言ってもらえてうれしかったです。



市民の誰もが、今より、一層生き生きと生活できる街になるための提案ができました！



職場体験先の方のお話から、「自分にできることをする」ことが、SDGsや市民性につながると考えるようになりました。



5

「武蔵野市改造計画—ズバリ市長への提言—」(第五中学校・3年生)

・学習活動の概要

市のよいところの話し合いや、フィールドワークやアンケートによる調査活動で見えてきた課題などを基に、市長への提言をまとめ、発表しました。

・市長からのコメント

毎年、様々な提言をいただいております。市の施策の参考にしています。最近では、いただいた提言も踏まえ、学校司書の拡充を実現しました。今後も、よりよいまちづくりを目指すため、生徒の皆さんならではの視点による提言を期待しています。

これからの取組

今年度から2年間、大野田小学校が「武蔵野市民科」の研究を行います。子どもたちの「やってみたい!!」という思いを引き出す工夫や様々な人との関わり、対話を大切にする工夫を追究していきます。その他の学校でも、学校や地域の特色を生かした取組を進めていきます。是非ご注目ください。各校のこれまでの取組は武蔵野市立小中学校ポータルサイトで紹介しています。こちら是非ご覧ください。



武蔵野市小中学校ポータルサイト

問合せ 指導課 指導主事 TEL(60) 1898



市民による生涯学習事業の補助を決定！



令和5年度の「生涯学習事業費補助金」及び「子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金」の募集を4月3日から26日まで行い、それぞれ12団体、7団体から交付申請がありました。この補助金は、第二期武蔵野市生涯学習計画の基本理念「学びおくりあい、わたしたちがつくるまち」の実現のために設定した4つの基本方針のひとつである、市民の「学びをひろげる・つなげる」の支援の一環で、市内で活動する団体が市民を対象として実施する生涯学習事業に要する経費を補助することにより、日ごろの活動では取り組むことが難しい新規事業の立ち上げと自立を促し、市の生涯学習の発展に寄与することを目的としています。

6月15日(木)・16日(金)に行われたプレゼンテーションでは、社会教育委員が、各事業が補助の趣旨に合致しているかを公正に検討し、その意見を参考に交付金額を決定しました。交付金額などについては、市公式ホームページをご覧ください。

生涯学習事業費補助金

団体名	事業名
1 レッドロビンス	片山氏に学ぶ「目から鱗」のトレーニング術～生涯スポーツを楽しむために質の高い学びを！～
2 シルクロード研究会	シルクロード歴史講座
3 TEAM299 (チームにくきゅう)	「犬と学ぶ299Dogプロジェクト-1,2(仮称)」
4 NPO法人 むさしの市民エネルギー (む～ソーラー)	Z世代(大学生・高校生)と創る、市内の中学生向けサステナビリティデザイン教育プログラム
5 みんな友だちフェスティバル実行委員会	みんな友だちフェスティバル
6 なないろのおと	「カミングアウトジャーニー」上映会&座談会
7 むさしの里山フェスタ実行委員会	むさしの里山フェスタ
8 Emiwa	ウェルビーイングと対話型美術鑑賞
9 ジモッピーネット	未来をひらく学び Part 2 -市民活動の若き担い手たち-

※令和5年6月30日現在の内容です。

子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金

団体名	事業名
1 童夢遊戯会	中国伝統芸能“変面”武蔵野市に登場
2 合奏を楽しむ会	合奏発表コンサート～子供から大人まで♪～
3 武蔵野市バレーボール連盟	武蔵野バレーボールフェスティバル
4 特定非営利活動法人 Unippo	武蔵野市の不登校児童・生徒を対象とした体験・経験格差を解消するための居場所の選択肢「月一オフラインサテライトスクール」事業
5 関前を元気にする会	関前を元気に2nd year
6 親子で楽しく発酵食品をつくる会	親子参加型の発酵食品を通じた食育と料理教室



プレゼンテーションの様子



詳細はこちら

問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60) 1902

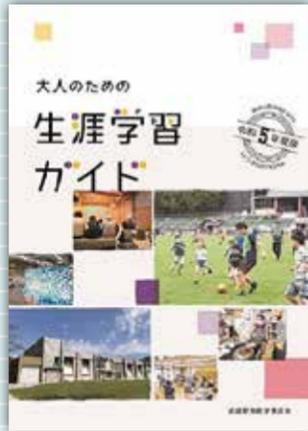
生涯学習情報満載です

一人ひとりが自分に合った学びの機会を見つけられるよう、「学びの土台」づくりの一環で、分かりやすい情報提供を推進するため、講座・事業を紹介する冊子を毎年作成しています。

市役所、市政センター、図書館、総合体育館、コミュニティセンターほかで配布しています。市のホームページやLINEからもご覧いただけます。

大人のための生涯学習ガイド

市や関連団体が実施する生涯学習事業を、地域別、ジャンル別に紹介しています。



小・中学生の講座まるごとナビ

市や関連団体が実施する小・中学生向け(原則、市内在住・在学)の講座や体験事業を紹介しています。市立小・中学生は学習者用コンピュータでも閲覧可能です。



武蔵野プレイス講座・イベント情報誌 Place Info.(プレイス インフォ)

武蔵野プレイスの講座・イベント情報や館内紹介、開館日カレンダー等を掲載しています。市民活動支援、青少年活動支援のプログラムも掲載。



武蔵野市スポーツ・野外活動情報誌 DO SPORTS! (ドゥ・スポーツ)

スポーツや野外活動の講座・イベント情報を紹介。年代やライフステージに合わせて、多彩なプログラムを用意しています。



問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

学校生活をお金の面から支える 経済的支援制度

申請受付
しています

一定所得以下の家庭等を対象に教育にかかる経済的負担の軽減を図ることを目的とした就学援助制度や高等学校等修学支援事業による支援を行っています。

就学援助(随時受付)

対象：市内在住かつ市立・国公立小中学校に在籍する児童生徒の保護者

助成内容：学用品費・給食費・校外活動費・オンライン家庭学習支援費などの費用の一部



高等学校等修学給付金制度(9月15日締切)

対象：高校生のいる世帯(年間の年収が4人家族の場合で約270万円~500万円程度)

助成内容：生徒一人につき年額5万円

※高等学校等に在学する期間、毎年度申請が可能です。

※武蔵野市独自の制度です。



問合せ 教育支援課 学務係 TEL(60)1900

「開かれた学校づくり協議会」がパワーアップして、家庭・地域の方とともに特色ある学校づくりを行います

学校・家庭・地域の協働体制の充実に向けて令和5年度から、境南小学校と第一中学校に学校運営協議会機能を有する「開かれた学校づくり協議会」(モデル校)を設置し、2年間の効果検証を行います。

Point 学校運営協議会の3つの機能

- ①学校運営の基本方針を承認する
 - ②学校運営に関する意見を述べる
 - ③教員任用(学校に必要な人材像)に関する意見を述べる
- 従来の「開かれた学校づくり協議会」にこれらの機能を取り入れて、学校運営のパートナーとして、校長を含めた委員の合議制による協議を行います。



▲地元企業、NPO法人、大学生など多様な委員の経験や知見を基に、「行くのが楽しい学校とは」や「生徒のいいところや身につけてほしい力」について熟議している様子です。



▲校長先生が学校の経営方針の説明をしています。



▲熟議を経て、一人ひとりの意見や思いがグループの中で共有され、まとまっていきます。

協議会の様子などは、今後もホームページなどで随時お知らせします。



地域と学校の協働通信 武蔵野市立小中学校ポータルサイト

問合せ 指導課 教育推進室 TEL(60)1241

令和7年4月

第五中学校に知的障害特別支援学級を開設します

令和7年4月、武蔵野市立第五中学校の新校舎完成に合わせて、市内2か所目の中学校知的障害特別支援学級を開設します。

知的障害特別支援学級は、障害程度が比較的軽度の生徒を対象とした少人数の学級編成で、生徒一人ひとりの理解や習熟の程度に応じて、指導方法や形態を工夫しながら学習指導を行います。

新しい特別支援学級について詳しいことが決まり次第、市報やホームページでお知らせしていきます。

問合せ 教育支援課 特別支援教育・教育相談係 TEL(60)1908

企画展「戦争と武蔵野IX」を開催します

～TargetからGreen Parkへ～

戦時中、航空機の発動機工場として稼働していた中島飛行機武蔵製作所は、9回にわたり米軍の空襲を受け、施設および周辺住民に多くの犠牲を出しました。

戦後、武蔵製作所跡地には様々な施設が建設されますが、その一つとして米軍人および家族の宿舎としてグリーンパークがつくられました。グリーンパークは昭和48(1973)年まで市域に存在しており、今年は返還から50年を迎えました。

武蔵野ふるさと歴史館では、中島飛行機武蔵製作所への空襲について様々な角度から展示を行ってまいりましたが、戦後のグリーンパークについてはほとんど資料が無く、取り上げることができませんでした。令和4年度に米国国立公文書館から新たに収集したグリーンパークについての資料を用い、あまり知られていなかった20年間にわたる米軍宿舎時代の「中」の様子や、現在の都立武蔵野中央公園の建設に至るまでの歴史的経緯を紹介いたします。



米軍宿舎グリーンパークの全景写真です。写真奥に撤去前のグリーンパーク球場が見えます。1955(昭和30)年撮影。



グリーンパークの「中」の写真です。施設内には生活必需品を購入できる店舗がありました。1955(昭和30)年撮影。

グリーンパークの「中」の写真です。家族のプライベート空間で、キッチンの様子です。1955(昭和30)年撮影。

問合せ 生涯学習スポーツ課 武蔵野ふるさと歴史館 TEL(53)1811

期間・時間 令和5年7月29日(土)～9月28日(木)
午前9時30分～午後5時

場所 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室
武蔵境駅北口より徒歩12分
ムーブス境西循環「武蔵野ふるさと歴史館」
バス停下車すぐ

休館日 金曜日・祝日



新教育委員の就任

市議会の同意を得て、4月1日付けで岩崎久美子氏が新たな教育委員に任命されました。岩崎氏は筑波大学大学院博士後期課程(図書館情報メディア研究科)を修了後、国立教育政策研究所総括研究官を経て、放送大学教授に就任。岩崎委員の任期は令和9年3月31日までです。

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL(60)1894



教育委員会の会議

4～6月

■主な議案

- 武蔵野市いじめ問題対策委員会の組織及び運営に関する規則
- 武蔵野市いじめ防止関係者連絡会の組織及び運営に関する規則
- 武蔵野市立第五小学校・井之頭小学校改築基本計画について

■主な協議事項

- 令和5年度教育委員会各課の主要事業について

■主な報告事項

- 武蔵野市民科教員向け手引改訂版について
- 新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドラインの改訂について



▲過去の会議の議事録

今後の定例会の予定

- 令和5年8月2日(水)午後3時～、9月4日(月)午前10時～
- 10月4日(水)午前9時30分～
- 11月1日(水)午前10時～
- 12月4日(月)午前10時～



▲開催案内

※傍聴可能です。変更する場合がありますので、最新の情報はHPからご確認ください。

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL(60)1894

社会教育委員の会議

4～6月

令和5年4月から6月までに、社会教育委員の会議定例会を3回開催しました。

社会教育委員の就任

社会教育委員を新たに委嘱しました。任期は令和5年4月1日から令和6年3月31日までです。
谷川拓也(学校教育/武蔵野市立第一小学校校長)

定例会等

- 生涯学習事業費補助金、子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金の令和4年度視察報告、令和5年度申請および交付について
- “学びおくり”について
- 東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について

問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

令和5年3月31日発行150号の1面で、武蔵野地域自由大学学長として紹介しました松井孝典氏は、令和5年3月22日ご逝去されました。謹んでお知らせいたします。

